【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2005-507112(P2005-507112A)
【公表日】平成17年3月10日(2005.3.10)
【年通号数】公開・登録公報2005-010
【出願番号】特願2003-538879(P2003-538879)
【国際特許分類第７版】
　ＧＯ６Ｆ　3/033
　ＧＯ６Ｆ　3/00
【ＦＩ】
　ＧＯ６Ｆ　3/033　３１０Ｙ
　ＧＯ６Ｆ　3/00　６５６Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成16年7月22日(2004.7.22)
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　データセットの部分を通してスクロールする方法であって、前記方法は、
　回転ユーザ入力に関連付けられたユニット数を受け取ること、
　前記回転ユーザ入力に関する加速ファクタを決定すること、
　前記加速ファクタによって前記ユニット数を変更すること、
　前記変更されたユニット数に基づいて前記データセットの次の部分を決定すること、および
　前記データセットの前記次の部分を提示すること
を含む方法。
【請求項２】
　請求項１に記載の方法であって、前記データセットは、アイテム群のリストに関し、前記データセットの前記部分は、１つ以上の前記アイテムを含む方法。
【請求項３】
　請求項１に記載の方法であって、前記データセットは、メディアファイルに関し、前記データセットの前記部分は、前記メディアファイルの１つ以上の部分に関する方法。
【請求項４】
　請求項３に記載の方法であって、前記メディアファイルはオーディオファイルである方法。
【請求項５】
　請求項１に記載の方法であって、前記回転ユーザ入力は、回転入力デバイスを介して提供される方法。
【請求項６】
　請求項５に記載の方法であって、前記回転入力デバイスは、円形タッチパッドまたはロータリーダイヤルである方法。
【請求項７】
　請求項１に記載の方法であって、前記加速ファクタは、前記回転ユーザ入力の速度に依存する方法。

【請求項８】
請求項１に記載の方法であって、前記加速ファクタは加速の範囲を提供する方法。
【請求項９】
請求項１に記載の方法であって、前記加速ファクタは、逐次にレベルが大きくなる加速を提供するために、逐次に増加する方法。
【請求項１０】
請求項１に記載の方法であって、前記次のデータ部分を前記決定することは、
所定の値に基づいて前記変更されたユニット数を前記次の部分に変換すること
を含む方法。
【請求項１１】
請求項１に記載の方法であって、前記次のデータ部分を前記決定することは、
前記変更されたユニット数をチャンキング値によって割ること
を含む方法。
【請求項１２】
請求項１に記載の方法であって、前記次のデータ部分を前記決定することは、
前記変更されたユニット数に以前の剰余の値を加えること、および
前記変更されたユニット数を前記次の部分に変換すること
を含む方法。
【請求項１３】
ハンドヘルド電子デバイスにおいて、データセットの部分を通してスクロールする方法であって、前記方法は、
回転ユーザ入力を受け取ること、
前記回転ユーザ入力に関する加速値を決定すること、
前記加速値に基づいて前記データセットの次の部分を決定すること、および
少なくとも前記加速値に基づいて前記データセットの次の部分にスクロールすること
を含み、
前記加速値は、前記データセットの前記部分を通しての前記スクロールが得られるべき速度に関連付けられた加速の程度を特定する
方法。
【請求項１４】
請求項１３に記載の方法であって、前記ハンドヘルド電子デバイスは、携帯メディアプレーヤーである方法。
【請求項１５】
ハンドヘルド電子デバイスにおいて、データセットの部分を通してスクロールする方法であって、前記方法は、
回転ユーザ入力を受け取ること、
前記回転ユーザ入力について加速を提供するかどうかを決定すること、
前記加速値に基づいて前記データセットの次の部分を決定すること、および
前記決定することが加速が提供されるべきであると決定するとき、加速を付けて、前記決定することが加速が提供されるべきではないと決定するとき、加速を付けないで、前記データセットの次の部分にスクロールすること
を含む方法。
【請求項１６】
請求項１５に記載の方法であって、前記データセットは、アイテム群のリストに関し、前記データセットの前記部分は、１つ以上の前記アイテムを含む方法。
【請求項１７】
請求項１５に記載の方法であって、前記データセットは、メディアファイルに関し、前記データセットの前記部分は、前記メディアファイルの１つ以上の部分に関する方法。
【請求項１８】
請求項１７に記載の方法であって、前記メディアファイルはオーディオファイルである

方法。
【請求項１９】
ファイルの部分を通してスクロールする方法であって、
（ａ）回転入力デバイスからのユニット数を受け取ること、
（ｂ）前記回転入力デバイスの回転速度を決定すること、
（ｃ）前記回転速度が速度閾値より大きいとき、加速を適用すること、
（ｄ）前記回転速度が速度閾値より小さいとき、適用されている加速を除去すること、
（ｅ）前記加速がもしあれば前記加速に応じて前記ユニット数を変更すること、
（ｆ）前記変更されたユニット数に基づいて前記ファイルの次の部分を決定すること、および
（ｇ）前記ファイルの前記次の部分を提示すること
を含む方法。
【請求項２０】
請求項１９に記載の方法であって、前記加速の前記適用（ｃ）は、適用されている加速の量を逐次に増加させる方法。
【請求項２１】
請求項２０に記載の方法であって、前記適用（ｃ）は、
（ｃ１）前記回転入力デバイスからの以前のユニット数について適用される現在の加速量を得ること、および
（ｃ２）前記回転入力デバイスからの現在のユニット数に適用されるべき増加された加速量を決定すること
を含む方法。
【請求項２２】
請求項２１に記載の方法であって、前記増加された加速量は、前記現在の加速量の整数倍である方法。
【請求項２３】
請求項２１に記載の方法であって、前記適用（ｃ）は、
（ｃ３）前記加速が最後に変更されたときからの時間が期間閾値より大きいかを決定すること、および
（ｃ４）前記加速が最後に変更されたときからの時間が前記期間閾値より大きくないときは、前記加速または前記増加された加速量の前記適用を行わないこと
をさらに含む方法。
【請求項２４】
請求項１９に記載の方法であって、前記適用（ｃ）は、
（ｃ１）前記加速が最後に変更されたときからの時間が期間閾値より大きいかを決定すること、および
（ｃ２）前記加速が最後に変更されたときからの時間が前記期間閾値より大きくないときは、前記加速の前記適用を行わないこと
をさらに含む方法。
【請求項２５】
請求項１９に記載の方法であって、前記次のデータ部分の前記決定（ｆ）は、
（ｆ１）前記変更されたユニット数を前記次の部分に所定の値に基づいて変更すること
を含む方法。
【請求項２６】
請求項１９に記載の方法であって、前記次のデータ部分の前記決定（ｆ）は、
前記変更されたユニット数をチャンキング値によって割ること
を含む方法。
【請求項２７】
請求項１９に記載の方法であって、前記次のデータ部分の前記決定（ｆ）は、
前記変更されたユニット数に以前の剰余の値を加えること、および

前記変更されたユニット数を前記次の部分に変換すること
を含む方法。
【請求項２８】
複数のメディアアイテムのそれぞれについてのメディア内容を記憶する記憶ディスクドライブ、
前記メディアアイテムの一部を一度に表示する表示スクリーン、
前記携帯メディアプレーヤーのユーザが、前記ユーザ入力デバイスについての回転アクションを用いて前記複数のメディアアイテムを通して少なくともスクロールできるようにするユーザ入力デバイス、および
前記記憶ディスクドライブおよび前記ユーザ入力デバイスに動作可能に結合されたプロセッサであって、スクロールの速度を決定し、よって表示されるべき前記メディアアイテムの次の部分を決定するプロセッサ
を備える携帯メディアプレーヤー。
【請求項２９】
請求項２８に記載の携帯メディアプレーヤーであって、電池で駆動される携帯メディアプレーヤー。
【請求項３０】
請求項２９に記載の携帯メディアプレーヤーであって、ポケットサイズであるメディアプレーヤー。
【請求項３１】
請求項２８に記載の携帯メディアプレーヤーであって、前記スクロール速度が自動的に増加されて、前記メディアアイテムのリストを通してスクロールするのに加速効果を提供する携帯メディアプレーヤー。
【請求項３２】
請求項２８に記載の携帯メディアプレーヤーであって、前記携帯メディアプレーヤーはオーディオプレーヤーを備え、前記メディアアイテムについての前記メディア内容は少なくとも曲のオーディオファイルを含む携帯メディアプレーヤー。
【請求項３３】
請求項２８に記載の携帯メディアプレーヤーであって、前記携帯メディアプレーヤーはビデオプレーヤーを備え、前記メディアアイテムについての前記メディア内容は少なくともビデオのビデオファイルを含む携帯メディアプレーヤー。
【請求項３４】
請求項２８に記載の携帯メディアプレーヤーであって、前記携帯メディアプレーヤーはイメージビューワーを備え、前記メディアアイテムについての前記メディア内容は少なくとも画像の画像ファイルを含む携帯メディアプレーヤー。
【請求項３５】
請求項２８に記載の携帯メディアプレーヤーであって、
前記ユーザ入力デバイスおよび前記プロセッサに動作可能に結合されるフィードバック回路であって、前記ユーザ入力デバイスについて前記回転アクションの程度を示す音響効果を作るフィードバック回路
をさらに備える携帯メディアプレーヤー。
【請求項３６】
請求項３５に記載の携帯メディアプレーヤーであって、前記音響効果は、前記フィードバック回路によって電気的に誘起される携帯メディアプレーヤー。
【請求項３７】
メディアプレーヤーのディスプレイ上にメディアアイテムのリストのうちの一部を表示する方法であって、前記メディアプレーヤーは回転入力デバイスを有し、前記方法は、
（ａ）前記回転入力デバイスの回転速度を決定すること、
（ｂ）前記メディアアイテムのリストの長さを得ること、
（ｃ）表示されるべき前記メディアアイテムの次の部分を、前記回転入力デバイスの前

記回転速度および前記メディアアイテムのリストの前記長さに基づいて決定すること、および
（ｄ）前記メディアアイテムのリストの前記次の部分を表示すること
を含む方法。
【請求項３８】
請求項３７に記載の方法であって、前記ディスプレイ上に一度に表示されえるメディアアイテムの数は、前記ディスプレイの小さいサイズのために制限される方法。
【請求項３９】
請求項３７に記載の方法であって、前記回転入力デバイスの前記回転速度が閾値を超えるとき、前記次の部分は、以前の部分に逐次には続かない方法。
【請求項４０】
請求項３７に記載の方法であって、前記次の部分は、前記メディアアイテムのリストからの複数の前記メディアアイテムを含む方法。
【請求項４１】
請求項３７に記載の方法であって、前記回転入力デバイスはナビゲーションホイールである方法。
【請求項４２】
請求項３７に記載の方法であって、前記メディアアイテムはオーディオファイルである方法。
【請求項４３】
請求項３７に記載の方法であって、前記メディアプレーヤーはＭＰ３プレーヤーである方法。
【請求項４４】
請求項３７に記載の方法であって、
（ｅ）可聴フィードバックを提供すること
をさらに含む方法。
【請求項４５】
請求項４４に記載の方法であって、前記可聴フィードバックは前記回転入力デバイスの前記回転速度に依存する方法。
【請求項４６】
コンピューティングデバイスのディスプレイ上にアイテムのリストのうちの一部を表示する方法であって、前記コンピューティングデバイスは回転入力デバイスを有し、前記方法は、
（ａ）前記回転入力デバイスの回転指標を決定すること、
（ｂ）表示されるべき前記アイテムの次の部分を、前記回転入力デバイスの前記回転指標に基づいて決定すること、および
（ｃ）前記アイテムのリストの前記次の部分を表示すること
を含む方法。
【請求項４７】
請求項４６に記載の方法であって、前記回転入力デバイスの前記回転指標は、前記回転入力デバイスの回転速度を含む方法。
【請求項４８】
請求項４６に記載の方法であって、前記回転入力デバイスはナビゲーションホイールである方法。
【請求項４９】
請求項４６に記載の方法であって、前記コンピューティングデバイスはメディアプレーヤーであって、前記アイテムはメディアアイテムである方法。
【請求項５０】
請求項４９に記載の方法であって、前記メディアプレーヤーは携帯メディアプレーヤーである方法。

【請求項５１】
請求項４９に記載の方法であって、前記メディアプレーヤーはＭＰ３プレーヤーである方法。
【請求項５２】
請求項４９に記載の方法であって、前記メディアアイテムは曲のオーディオファイルである方法。
【請求項５３】
請求項４９に記載の方法であって、
（ｅ）可聴フィードバックを提供すること
をさらに含む方法。
【請求項５４】
請求項４６に記載の方法であって、
（ｅ）可聴フィードバックを提供すること
をさらに含む方法。
【請求項５５】
請求項４６に記載の方法であって、前記アイテムのリストの前記次の部分の前記決定（ｂ）は、前記回転入力デバイスの前記回転指標および所定の値に基づく方法。
【請求項５６】
請求項５５に記載の方法であって、前記所定の値はチャンキング値である方法。
【請求項５７】
家庭電子製品であって、
複数のメディアアイテムのそれぞれについてのメディア内容を記憶する記憶ディスクドライブ、
前記複数のメディアアイテムの第１部分を表示するディスプレイ、
前記家庭電子製品のユーザが、ユーザによって制御されたスクロール速度に応じて前記複数のメディアアイテムのリストを通して少なくともスクロールできるようにするユーザ入力デバイス、および
前記記憶ディスクドライブ、前記ディスプレイおよび前記ユーザ入力デバイスに動作可能に結合されたプロセッサであって、前記複数のメディアアイテムの前記リストをスクロールするのに用いられる加速ファクタを決定し、前記家庭電子製品が前記複数のメディアアイテムのリストの第２部分を表示するようにするプロセッサであって、前記複数のメディアアイテムの前記リスト内における前記複数のメディアアイテムの第２部分の位置が、少なくとも前記ユーザによって制御されたスクロール速度および前記加速ファクタに依存する、プロセッサ
を備える家庭電子製品。
【請求項５８】
請求項５７に記載の家庭電子製品であって、携帯可能な電池駆動のメディアプレーヤーである家庭電子製品。
【請求項５９】
請求項５８に記載の家庭電子製品であって、前記メディアプレーヤーはＭＰ３プレーヤーであり、前記メディアアイテムは曲のオーディオファイルである家庭電子製品。
【請求項６０】
ユーザがデータセットの部分を通してスクロールすることを助けるためにハンドヘルド電子デバイスを動作させるコンピュータプログラムコードを少なくとも含むコンピュータで読み取り可能な媒体であって、前記コンピュータで読み取り可能な媒体は、
回転ユーザ入力を受け取るコンピュータプログラムコード、
前記回転ユーザ入力に関する加速値を決定するコンピュータプログラムコード、
少なくとも前記加速値に基づいて前記データセットの次の部分にスクロールするコンピュータプログラムコード
を含み、

前記加速値は、前記データセットの前記部分を通しての前記スクロールが得られるべき速度に関連付けられた加速の程度を特定する
コンピュータで読み取り可能な媒体。
【請求項６１】
請求項６０に記載のコンピュータで読み取り可能な媒体であって、前記ハンドヘルド電子デバイスは、携帯メディアプレーヤーであるコンピュータで読み取り可能な媒体。